

春風だより

はる かせ

2024年

No.24



かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会 (© K.P.V.B)

巻頭言	2
新任医師の紹介	3
リハビリ部最新機器紹介	4

2024年度診療報酬改定に伴う当院の取り組み	6
病院機能評価(3rdG: Ver.3.0)に 認定されました!	7

最適な治療を求めて進化を続ける

リハビリテーション部部长 川上 剛

夏の暑さが本格化する8月、いかがお過ごしでしょうか。今月の巻頭言では、スポーツ界と医療界の進化についてお話しさせていただきます。

さて、スポーツ界ではメジャーリーグの大谷翔平選手が驚異的な活躍を見せています。大谷選手は投手と打者の「二刀流」として活躍し、メジャーリーグ初の規定投球回&規定打席到達や2度目の満票MVPの獲得、ペーブルース以来の「2桁勝利&2桁本塁打」達成など今なお、進化し続けています。その姿は野球ファンのみならず、多くの人々に勇気と希望を与えているのではないのでしょうか。

この「進化」というテーマは、私たち医療従事者にとっても非常に重要です。特に、リハビリテーション技術の進化は目覚ましいものがあります。日々の臨床現場においても従来の手法に加え、近年ではロボット技術を活用したリハビリテーションが注目を集めています。リハビリテーションロボットは、先進的な技術を駆使して患者さまの回復をサポートするアプローチです。例えば、当院に導入しているトヨタ自動車製の「ウェルウォーク-WW2000」やOG Wellness「Physibo;フィジボ」などのロボットアシストデバイスは、精密な動きの制御と反復練習を可能にし、脳卒中後のリハビリテーションにおいて効果を発揮しています。また、これらのデバイスは患者さまのモチベーションを高めるだけでなく、医療従事者の負担を軽減する効果もあります。また、当院は今年6月に医療用Brain-Machine Interface(以下、BMI)を九州で初めて導入しました。BMIは脳と機械を機能的に結びつけて相互に機能連携を図る最先端のリハビリテーション機器です。主に脳卒中の後遺症による麻痺した手の回復に効果があると期待されています。

当院はリハビリテーションロボット技術を導入し、患者さまの早期回復を目指しています。これからも医療技術の進化を追い続け、患者さま一人ひとりに最適な治療を提供するために努力してまいります。この夏も、どうぞ健康に留意され、素晴らしい日々をお過ごしください。

今後とも、当院リハビリテーション部の活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

新任医師の紹介

●このたび当病院に入職した医師をご紹介します。

腫瘍内科・緩和ケア

これまで鹿児島大学病院とその関連施設を中心に、最初の約30年間は消化器がん外科治療を中心に、後の12年間は腫瘍センター長としてがん治療全般に携わりながら、がんゲノム医療の導入にも努めて参りました。また鹿児島県がん診療連携協議会長として、鹿児島県のどこでも専門的ながん医療を受けられるよう努めて来ました。その中で、急性期を終えた患者さま、あるいは終末期の患者さまの精神的・身体的ケア、リハビリや栄養療法の重要性を強く感じておりました。本院ではそのような患者さまの様々な問題に応えながら、回復期や終末期に寄り添うことが可能だと思っています。職員の皆様とそういった「慢性期のがん患者さま」を診る機能を育てて行ければと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



うえの しんいち
上野 真一 医師

2024年4月1日入職

リハビリテーション科

鹿児島大学を卒業し、当時の第2外科に入局。以降、外科学一般、心臓血管外科に従事しました。新生児から大人まで、あらゆる手術の経験を積みました。その後、宮崎に移り12年間勤務しました。そこでも多くの手術を行いました。しかし、宮崎から鹿児島に帰る際、そろそろ心臓外科も一段落かと考え、全く違う分野として、リハビリテーションを選び、ここ数年勉強しております。

仕事以外では、宮崎で野球に関わっておりました。宮崎はプロ野球のキャンプ地として有名で、事あるごとにプロからアマチュアまで関係者に関わる機会があり親交を深めております。

今後、リハビリについて一歩ずつ着実に研鑽を積み重ねていきたいと考えております。



ただ りいちろう
戸田 理一郎 医師

2024年5月1日入職

リハビリテーション科

宮崎大学卒業後、鹿児島大学医学部リハビリテーション医学講座に入局。近年は、南風病院・八反丸リハビリテーション病院等で勤務。この度、当院で勤務させて頂くこととなりました。これまで急性期・回復期及び生活期リハビリテーションでの治療とrTMS・rPMS等は前任地で行ってまいりました。しかし、ロボットリハビリテーションは初めての経験となりますので、非常に楽しみです。今後更に勉強し、患者さまが当院にて入院加療・リハビリテーションを受けて良かったと思えるよう微力ながら精一杯努力していく所存です。趣味は音楽鑑賞・スポーツ観戦(特に野球)です。ストレス解消は愛犬ゆず(ウェルシュ・コーギ・ペンブローク)との散歩及び土日のドッグランです。



うじの ゆきひろ
宇治野 幸博 医師

2024年6月1日入職

九州の病院で初めて導入!

医療用BMI(ブレイン・マシン・インターフェース)手指タイプ

九州の病院では初めてとなる「医療用BMI(ブレイン・マシン・インターフェース)手指タイプ」を導入しました。全国でも先行的な導入です。BMIは、脳卒中などで後遺症が残る患者さまの運動機能回復が期待できる最先端のリハビリテーション機器です。



たくさんのマスコミが取材に来ました!

●BMIは、慶應義塾大学のスタートアップ企業である「(株)LIFESCAPES」(東京)の機器。3月に医療機器として認証されました。

BMIは、脳神経系の損傷で重度な運動障害が残ると、治療は困難とされてきた**手**にアプローチ。

指よ、動け

運動をイメージ



© (株)LIFESCAPES

患者さまは、BMIとの応答から、脳の代償回路の活動方法を学んでいく

頭に装着したヘッドセットが、脳波を読み取り、損傷部位を迂回する代償回路を検出、活性化

手に取り付けられた電動装具が運動。代償回路を通して、電気刺激などでまひした手指の動きを促すようサポートする

脳科学とAIを融合し脳の「**治る力**」を引き出し、再び自分の意思で手を開く動作が出来るようになりますと期待されています。

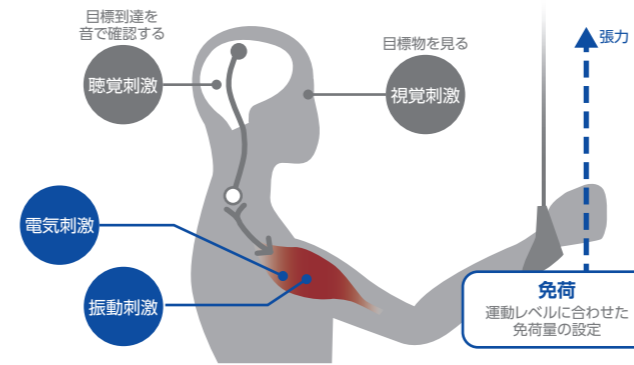
肩関節訓練装置 フィジボRTD (旧CoCoroe AR2)

フィジボRTDは、脳卒中や脳梗塞等の脳血管疾患、整形疾患などによる上肢運動機能障害を持つ方を対象に、電気・振動刺激を併用しながら上肢(肩、肘)の自動運動をサポートする装置です。患者さまに合わせた訓練パターン、課題の難易度、免荷量(装具を使い、骨折やケガがある部位に荷重をかけないようにする量)の設定が可能で、適切な負荷量のもと反復訓練を行うことができます。



フィジボRTD▶

フィジボRTDを用いた訓練を行うメリット



- 1 電気刺激と振動刺激を用いて、運動を行う部位を意識させることで、効率的な運動学習が見込めます。
- 2 訓練効果の確認(訓練結果記録)や訓練中画面で患者さまへのフィードバックを行い、モチベーションUPにつながります。
- 3 一定量の免荷を機器が行うため、セラピストの省力化につながります。また、セラピストの経験による介入の質の差も是正できます。

当院では、ウェルウォーク-WW2000、IVESなど既に導入されているリハビリテーション機器とBMI、フィジボRTDを組み合わせることで患者さまの更なる**QOLに貢献**していきます。



2024年度診療報酬改定に伴う 当院の取り組み



医療DX推進体制整備加算



医療DXの促進を目的とした新たな加算が創設されました。当院では、この加算を積極的に活用するべく、医療DX推進体制を整備しています。



回復期リハビリテーション病棟入院料改定

回復期リハビリテーション病棟入院料1について、GLIM基準を用いた入退院時の栄養状態評価等が要件とされました。

※GLIM基準：世界規模の低栄養診断基準のこと。体重減少・BMI・骨格筋量、食事摂取量の減少または消化吸収能力低下、炎症の影響について評価を行う。



InBody



InBodyの研修を受ける職員

InBody（インボディ）は診療報酬改定の要件である入退院時の栄養評価に加えて、筋肉量や体脂肪率などの身体評価も行います。これにより身体に負担をかけることなく、かつ簡便に測定できるためリハビリ進行状況のモニタリングにも活用しています。

病院機能評価 (3rdG:Ver.3.0) に 認定されました!



当院は財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価(機能種別版評価項目3rdG:Ver.3.0)を受審し、2024年5月10日付で認定されました。

初回の認定以降、5年毎に更新審査を受け、今回が3回目の認定となります。今後も、より質の高い医療を提供できる、患者様の信頼と期待に応えられるより良い病院を目指してまいります。

各部署からひとこと

看護部

今回の受審では、実施している看護サービスを見直す良い機会となりました。今後も改善活動を継続し、患者様・ご家族のご希望に寄り添い、その暮らしさを大切にしたい心の通いあう看護の提供に努めてまいります。

リハビリテーション部

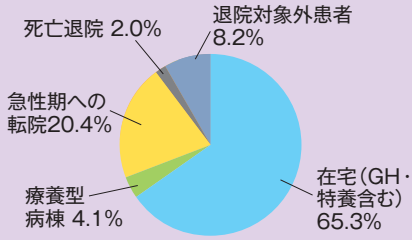
今回、病院機能評価の受審に向け一丸となり様々な取り組みを行ってきました。PDCAサイクルに沿った取り組みを行うことで、より内容の濃い検討ができ、スタッフにとって継続しやすい環境を整えることができた実感しております。認定後も取り組みを続け、患者様により良質なサービスを提供できるよう精進してまいります。

地域連携室

患者さまやご家族からの指摘を細分化した記録の作成、他機関との密な連携、対人援助技術の向上を行い、連携室全体でスキルアップを図り、ご本人・ご家族がより安心して気軽にご相談いただけるようにしてまいります。

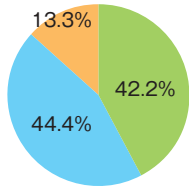
回復期リハ病棟診療統計データ(2024年1月~2024年6月)

退院先割合



※死亡・急性期への転院を除く在宅復帰率…94.1%

疾患別退院患者割合



■	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、腕神経叢損傷等の発症または手術後、義肢装着訓練を要する状態(高次脳機能障害を伴った重度の脳血管障害、重度の頭脳損傷、頭部外傷を含む多部位外傷の発症又は手術後)
■	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節、2肢以上の多発骨折
■	外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群
■	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷

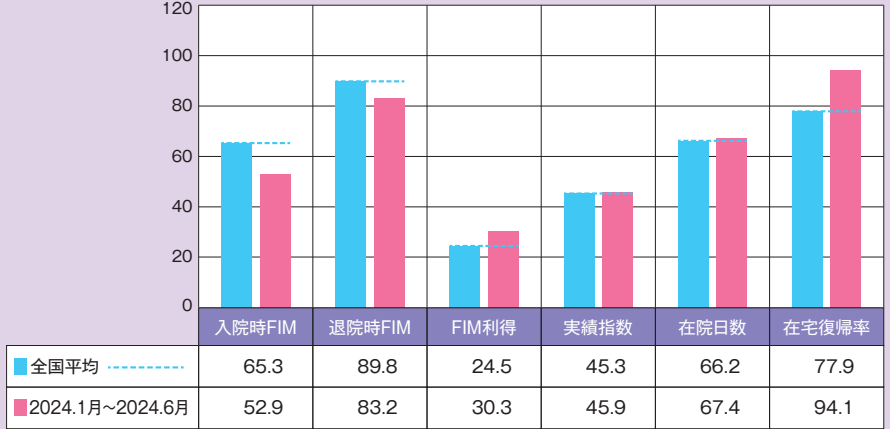
回復期リハビリテーション病棟 退院患者データ

	脳血管系		整形外科系		廃用症候群		全体	
	当院	全国	当院	全国	当院	全国	当院	全国
入院時FIM(平均)	59.7	58.8	52.3	70.5	30.3	55.1	52.9	64.5
退院時FIM(平均)	94.8	83.3	78.5	96.8	59.5	75.1	83.2	89.4
FIM利得(平均)	35.1	24.5	26.2	26.3	29.3	20.0	30.3	24.9
実績指数	67.4	55.9	34.4	46.4	38.8	41.1	45.9	47.5
在院日数	79.5	82.3	59.3	54.2	56.3	53.6	67.4	69.8
在宅復帰率							94.1	78.1

全国データは回復期リハビリテーション病棟の現状と課題に関する調査報告書を引用(一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会2024年3月7日発行)

※実績指数:回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数(平成28年3月4日保医発0304第3号)別添1第1章第2部第3節A308(12)イに示す方法で算出

回復期リハビリテーション病棟実績



※FIM(機能的自立度評価表):実際に行っている日常生活動作の能力を評価したものです。全18項目を介護量に応じて完全自立~全介助までの7段階で評価します。点数が高いほど自立度が高くなります。

※FIM利得:日常生活動作能力の改善値を示しています。(退院時FIM-入院時FIM=FIM利得)

※実績指数:回復期リハビリ病棟の実績を表す指標です。数値が高いほど改善度が高いことを示しています。

医療法人 春風会

田上記念病院

〒890-0033 鹿児島市西別府町1799番地
 TEL:099-282-0051 FAX:099-282-6600
 地域連携室 TEL:0120-83-0051 院長:中村浩一郎
 メールアドレス info@shunpukai.com

診療科目

内科, 循環器内科, 消化器内科, 脳神経内科, 膠原病内科, 心療内科, 泌尿器科, リハビリテーション科, 歯科

診療時間

午前/9:00~12:30 午後/2:00~5:30

介護老人保健施設

ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6丁目21-18
 TEL:099-283-0120
 ○介護老人保健施設(老人保健施設)
 ○短期入所療養介護(ショートステイ)
 ○通所リハビリテーション(デイケア)



介護付有料老人ホーム

クレセール天保山

〒890-0056 鹿児島市下荒田2丁目39-1
 TEL:099-806-0033



交通アクセス

- お車での来院 鹿児島ICより松元方面へ約5分 鹿児島中央駅より約15分
- バスでの来院 鹿児島中央駅からご利用の場合: 南国交通バス/鹿児島中央駅東口18番乗り場【池田高校前】行き、【石谷】行き、【下入佐】行き、【飯牟礼郵便局】行き、池田高校前バス停下車 徒歩約5分

介護支援事業所 はるかぜ

〒890-0056 鹿児島市下荒田2丁目39-1
 TEL:099-812-4305

グループホーム(認知症対応型共同生活介護/介護予防)

春風会グループ・きららグループ

特別養護老人ホーム やすらぎの里(社会福祉法人みらい)

〒899-5543 鹿児島県始良市下名2992
 TEL:0995-65-1641

特別養護老人ホーム 松恵園(社会福祉法人みらい)

〒890-0033 鹿児島市西別府町1920
 TEL:099-282-7520